

Adobe Campaign v8

設定と管理コース

- コース目的：アカウントの管理や標準化するためのテンプレート作成、本番環境にデータを移行する方法を習得します。
- 受講対象者：管理者の方
- 実施日数/時間：1日間 / 10:00～17:00
- 前提条件：「Adobe Campaign v8 ベーシックコース」を受講済みの方か、同等の知識のある方
- 注意事項：演習操作をするマシンの制限事項がありますので、2ページ目の注意事項をご確認ください
- コース内容

章	内容	実習
1章	ユーザーのアクセス権の管理	
	セキュリティモデルについて	
	フォルダーとアクセス許可の定義について	あり
	アクセスとセキュリティの管理、ビューの作成について	あり
	監査証跡について	
2章	標準とテンプレートの作成	
	デリバリテンプレートの作成	あり
	キャンペーンテンプレートの作成	あり
	タイポロジールの適用	あり
	ワークフロー通知の管理	あり

3章	環境パッケージのデプロイ	
	Adobe Campaign パッケージについて	あり
	パッケージの開発：ガイドライン	
	パッケージコンテンツの計画	
	パッケージの制限	
	パッケージのインポートとエクスポート	あり
付録	Adobe Campaign v8におけるGDPR：概要	
	GDPRの主な用語	
	GDPRパッケージのインストール	
	GDPRリクエストの作成	
	GDPRコンプライアンスのベストプラクティス	

Adobe Campaign v8コースで利用するマシンについて

Adobe Campaign v8 を操作する場合、Adobe Campaign v8 Client Consoleというソフトウェアのインストールが必要となります。よってご利用いただくマシンには以下の制限がございます。

- Adobe Campaign v8 Client Consoleは**Windows環境にのみ**インストールが可能です。演習の操作をされるマシンはWindowsマシンもし、Macをご利用の場合には、Mac上でWindowsが起動できる状態にしておいてください。
- 操作するマシンでの、ソフトウェアの**インストール権限がある状態**でご参加ください。

上記条件を満たすマシンのご準備が難しい場合には

アドビデジタルラーニングサービス (adlsjapa@adobe.com)宛に、事前にご相談ください。